



この「花みずき」、前号から字体が変わっているのにお気づきでしょうか？UD(ユニバーサルデザイン)フォントといって、読みやすいのはもちろん、遠くからでも見やすく読み間違いがないようにデザインされていて、近年多くの場所で使われ始めています。一般の人はもちろん、お年寄りや障がいのある方、外国人などみんなが「見やすい」と思えるデザインなのです。

人の世に熱あれ、人間に光あれ

ぜんこくすいへいしゃせんげん ねん た げんざい
～全国水平社宣言より100年経った現在は～

📖 中学校で習ったこと、思い出してみよう！

- ・大正11年(1922年)3月3日
- ・全国水平社創立大会
- ・京都の岡崎公会堂に3000人
- ・宣言を起草したのは西光万吉さん

ちょうど新聞やテレビなどで、100周年特集が組まれています。部落出身者だけでなく、すべての人があらゆる差別を受けることなく、人間らしく暮らしていける社会の実現を願う気持ちが、宣言には込められています。

さて、水平社宣言から100年たった現在は、宣言が目指した、あらゆる差別を許さず、誰もが1人の人間として尊重される社会になっているでしょうか？いろいろなハラスメントが人権問題として認識されるようになってきたことを考えると、社会のあらゆる場面で人権意識が高まっていることは確かです。一方で、インターネットやSNS上での誹謗中傷、ヘイトスピーチ、LGBTQ、そして新型コロナウイルスに関する人権侵害など、新たな人権問題が出ています。



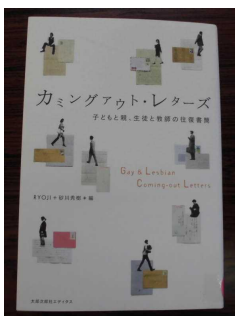
今、自分が少数派(マイノリティ)だと感じていない人も、自分や身近な人が病気や怪我により障がい者になる、今は元気でも先ではみんな高齢者になる、外国に旅行したらアジア人だと差別される、身内が犯罪被害者又は加害者になってしまう、自分や子どもが部落出身の方と結婚する、コロナに感染する、どれもあり得ることです。

まずは私たちが自分自身を多数派としての自分、少数派としての自分の両方を持っていることに気づくことです。「他人事」ではなく「自分事」として向きあい、思いを寄せることができる自分でありたいと思っています。

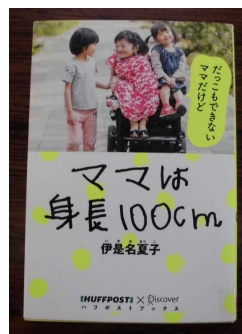


～ 人権に関する本の紹介 ～

図書室に新たにコーナー設置!! 誰でもお気軽にお借りください♪



性的マイノリティの方達の様々なケースのカミングアウトが紹介されています。手紙のやりとりを通して、カミングアウトする側、される側それぞれの葛藤や絶望、受容がリアルに書かれた本です。



骨に障がいがある著者の生い立ちから恋愛、結婚、出産、子育てを綴った本です。写真も多く、わかりやすい表現で書かれているので読みやすいです。パワフルでポジティブな生き方に勇気をもらえます。

進路の取り組み紹介

PTA進路研修「施設・事業所説明会」



12月8日、本校に3カ所の施設の方をお招きし、説明会を行いました。パンフレットや写真入りのスライド等を活用し、各施設の取組や活動の様子をわかりやすく説明していただきました。

徳島赤十字ひのみね総合療育センター 生活介護かがやき（小松島市中田町）
医療（主治医や訪問看護）、福祉（併用施設、相談員）等と食事介助や医療的ケア実施などについて連携を図った事例についても伝えていただきました。

障害者支援施設 眉山園（徳島市庄町）
障害者支援施設眉山園（施設入所支援、生活介護）、眉山園デイセンター（生活介護）、社会就労センターかもな（就労継続支援B型）等の各サービスを説明していただきました。

障害者支援施設 有誠園（名西郡石井町）

今回は通所生活介護「ほほえみ」の様子を中心に説明していただきました。

DVDでは楽しそうな活動の様子や卒業生の元気な姿が見られました。

参加された保護者の皆さんのアンケートからは「見学に行く機会がなかなかないが、複数の施設のことが聞けて良かった。」「本人の能力に応じたサービスについて知ることができた。」「定員数が少なく希望する進路先に進むことができるのか不安に感じた。」などのご意見をいただきました。

進路先の施設や事業所の状況は、定員等も含め日々変化しています。ひとりひとりの希望する卒業後の生活を考える参考になるように、今後も情報を提供していきたいと考えています。パンフレットをご覧になりたい場合等、担任を通じてお気軽に進路担当までお伝えください。

高等部の取組

とくしま特別支援学校技能検定



卒業後の生活や就労に必要な技能や態度、意欲や自信を高めることを目的として県内の特別支援学校で行われています。本校では今年度高等部2名の生徒がICT分野の検定（パソコンでの文書入力）を受検し、それぞれ級の認定を受けました。個々の生徒の実態に応じた受検が可能であり、チャレンジの機会となっています。

テレワーク実習

3学期に高等部生徒1名が2日間の在宅勤務体験学習を行いました。Zoomにより、企業の担当者の方とやりとりして課題を行ったり、実際に在宅勤務されている社員の方とのミーティングに参加させていただいたりしました。在宅勤務について知ることや、Zoomを通じて外部の方とコミュニケーションをとることができました。